

# タンネウシ



# 5 / 2022

タンネウシはアイヌ語で「長い・木の・群生しているところ」。博物館付近の地名です

## 北海道立北方民族博物館移動展

### 「トナカイと暮らす

#### ータイガの遊牧民たち」

ユーラシア大陸北部で広く先住民の生業として営まれてきたトナカイ遊牧。シベリア東部から南部にかけてのタイガ地域に広がるトナカイ遊牧文化について紹介します▶会期 6月19日(日)まで▶主催 北海道立北方民族博物館・知床博物館▶場所 交流記念館ホール※ロビー展のみの観覧は無料です。



トナカイに騎乗する遊牧民

### ギャラリートーク

北海道立北方民族博物館の学芸員が移動展の展示解説に加え、ユーラシア大陸北部の遊牧文化についてお話しします▶日時 5月14日(土)13時から14時頃まで▶場所 交流記念館ホール▶講師 中田篤(北方民族博物館学芸員)▶参加人数 15名程度(要参加申し込み)▶参加費 無料

### HPをリニューアルしました！

知床博物館の公式ホームページが新たにリニューアルしました。随時新たな情報を発信していきますので、ぜひご覧ください。

<https://shiretoko-museum.jpn.org>

## 観察会

### 「斜里ーウトロ地質観察会」

博物館で作成し、YouTubeで配信したおうちでブラ合地「知床の石①」の地質ポイントを現地により詳しく観察します。今回の観察テーマはマグマの深い場所から浅い場所への移動です。また、チャシコツ崎(カメ岩)のでき方についても考えてみます▶日時 5月28日(土)8時30分から12時頃まで。雨天時は29日(日)に延期▶場所 博物館前庭集合▶講師 合地信生学芸員▶参加人数 7名(要参加申し込み)▶持ち物 雨具, 長靴, 筆記用具▶参加費 300円(中学生以下、協力会会員無料)



チャシコツ崎

## 成果報告展

### 「アイヌ語地名とカワシンジュカイ」

希少淡水二枚貝「カワシンジュガイ」が過去生息していたと思われる川と現在生息する川をアイヌ語地名を手掛かりに調べました。カワシンジュガイの不思議な生態と併せて、調査の成果をパネルにまとめましたのでぜひご覧ください▶5月31日(火)まで▶場所 記念館ロビー(事務室協掲示板)

## 令和4年度 新入職員紹介

新年度より知床博物館の職員になったメンバーを紹介します。

### 佐々木剛志 館長

新館長の佐々木です。弘前在住歴7年で津軽笛と津軽弁ヒアリングが多少得意です。畑違いの行政経験しかありませんので、ご心配をおかけしますが、知床博物館が地域から求められる役割を果たせるよう、努力して参ります。



### 白井平 学芸員

今年度より生物担当学芸員として着任しました白井(うすい)と申します。出身は札幌ですが、知床博物館は10年前に1年間働いたこともあり強い縁を感じています。これから何卒宜しくお願い致します。

### 塚田勝昭

再任用職員の塚田です。博物館勤務は初めてであり、お恥ずかしい限りですが、博物館業務に関する知識、経験も持ち合わせておりませんのでみなさんには大変ご迷惑をお掛けするかと思います。よろしくお祈りします。



### 加賀田直子

会計年度職員の加賀田です。大学院では文化人類学を専門に、北方先住民の生活に関する研究を行っています。知床博物館がより一層魅力ある博物館となるよう尽力します。どうぞよろしくお祈りします。

休館日 2、9、16、23、30日(月)